



南国市行政改革大綱

明日のまちづくりのために

景気低迷の長期化や三位一体改革によって厳しくなる財政状況、地方分権の本格化。地方自治体を取り巻く環境の変化に対応して、今後のまちづくりを進めるための行政能力を備えるためには、市の組織・制度・施策などを抜本的に見直し、新しい行政システムの確立に向けた取り組みが求められています。

市では、明日のまちづくりを支える市政を再構築するために、新しく行政改革大綱を策定しました。その内容についてお知らせします。

今後も行政のあり方について見直しを行っていきます。市民の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

*南国市行政改革大綱の内容はホームページにも掲載しています。
(<http://www.city.nankoku.kochi.jp>)

実施期間

平成16年度～平成20年度までの
5カ年間とします。

実施方法

行政改革大綱に基づいて「南国
市行政改革実施計画」を策定し、
適切な進行管理のもと、年度ごと
に計画の進行状況のチェックと評
価を実施します。

行政改革大綱基本理念

市民が主役

市民の皆さんのニーズや
視点に立ったサービスを
提供し、市政の透明性の
向上と説明責任を果たし
ます。

自主・自立

自主的、自立的な市政運
営を進めます。

成果重視

市民の皆さんのニーズや
視点に立った成果重視の
市政運営を行います。

スリム

コスト意識を持ってスリ
ムで効率的な市政運営を
推進します。

市民協働

市民の皆さんと行政が良
きパートナーとして協働
し、市民の皆さんの知恵
や活動をまちづくりに活
かします。

スピーディ

窓口での対応や事務事業
の実施にスピーディーな
サービスに努めます。



特集

